



生活者ネットワーク 国分寺市議会議員

マサーヨがゆく vol.1

日々の暮らしと政治はつながっています。これは、マサーヨこと小坂まさ代が、市政のことをより身近に感じていただけたらとの思いをこめて、仲間たちと作ったレポートです。ひとりひとりが自分らしく生きていける社会にしていくために、あなたの声を聞かせてください。



コロナにまけるな！こどもアンケートのおねがい

◆こどものみなさんへ

コロナについてのアンケートをつくりました。

みなさんがいまどのようなきもちか、おしえてください。

みなさんがきもちよくまいにちをすごせるように、おとなができるとりくみをしたいです。

<https://www.seikatsusha.me/blog/2022/03/15/19627/>

アンケートはこちら



しめきり
4/20 (水)

事務所に遊びにいらっしやいませんか？

マサーヨがきく

ご予約不要！

2022/4/15 (金)・5/7 (土) 10時～19時

お子さん連れ大歓迎！お気軽におしゃべりしにお立ち寄りください。
自転車置き場あります。西国分寺駅徒歩1分。お待ちしております♪
それ以外はお電話などでお問い合わせください。

お問い合わせフォーム <https://kokubunji.seikatsusha.me/contact/>
国分寺市京町 3-33-16 西国分寺ハイツ 103 TEL: 042-328-1864

生活者ネットこくぶんじ No.154 小坂まさ代の活動を紹介します

発行日：2022年3月20日 発行：国分寺・生活者ネットワーク 発行責任者：田中由紀

〒185-0024 国分寺市京町 3-33-16 西国分寺ハイツ 103 TEL: 042-328-1864

FAX: 042-328-1878 ☒ kokubunji@seikatsusha.net <https://kokubunji.seikatsusha.me>

小坂まさ代 子育てエッセイ

「今日いちばん楽しかったこと」

子どもが2歳になった頃からでしょうか、ベッドに入ると「きょういちばんたのしかったことはなに？」と毎晩聞きあっていました。「〇〇ちゃんと、おうちごっこをしたこと」「あじさいの花がきれいだったこと」「ママと、ぎゅーしたこと」「カレーがおいしかったこと」などなど。どんな日でも、思い返してみるとひとつくらいはいいことがあるものです。それを思い出してから眠ったら、次の朝「今日はどんないいことがあるかな」と目覚められるのではないかしら、その小さな積み重ねが、明日を生きる力につながっていったらいいな。ふとした思いつきでしたが、そんな願いを込めた、我が家の習慣になっていきました。今でも時おり、「ママ、今日いちばん楽しかったことは？」と聞かれることがあります。「そうだなあ。〇〇さんとばったり会ってね、おしゃべりしたことかな。△△は？」「わたしはね、ママとこうしてはなしたんだよ！」ああ、子どもと暮らしていると、思いもかけずこうしたごほうびが降ってきます。こんなとき、育てられているのは、子どもではなくこちらの方だと思うのです。あなたにとって、今日いちばん楽しかったことはなんですか？

小坂まさ代 国分寺の暮らし

第一子の妊娠中に、壁一面に天井までの作りつけの本棚があるアパートと出会い、「この部屋で暮らしたい！」と国分寺に引っ越してきました。初めての子育てにとまどいながらも、少しずつまちになじめるようになったのは「本の好きな方どなたでもどうぞ」という看板を見つけ、家庭文庫に通うようになってから。同じ頃、公民館の連続講座「幼い子のいる親のための教室」に参加。その後、古書まどそら堂での「ほろ酔い夜話（朗読会）」、アフターケア相談所ゆずりはでの「憲法カフェ」、クルミドコーヒーなどでの「子どもてつがく」、武蔵国分寺公園での「まちのおやこのおはなし会」など、気づけばあちこちで場を作ってきました。昨年、子ども関係の催しや勉強会で関わってきた生活者ネットワークから市議補選に立候補し、当選。市議会議員一年生として活動中です。所属委員会 / 厚生文教委員会 新庁舎建設等特別委員会

●詳しいプロフィールは、こちら。
<https://kosaka.seikatsusha.me/profile/>

生活者ネットワークの活動

生活者ネットワークは市民の手で市民のための政治を担う政治団体です。国分寺では約35年に渡り活動しています。子どものこと、仕事のこと、食べ物のこと、ゴミのこと…身近な問題をみんなで考え・活動・提案し解決してきました。現在、高瀬かおる（市議）、小坂まさ代（市議）、岩永やす代（都議）3人の議員とともに活動しています。調査や見学会、学習会など楽しい活動がたくさん！！お気軽にご参加ください。

あなたの声を
市政・都政へ



子どもの権利についての勉強会を開催します。お気軽にご参加ください。

4/28 (木) 絵本「きかせて あなたのきもち 子どもの権利ってしってる？」
編集者・山縣彩さんに制作のお話などをうかがいます。オンライン併用。

●詳細は国分寺・生活者ネットワークまでお問い合わせください。

●絵本の詳細はこちら <http://hidamarisha.com/kenri/>

しぎかいぎん 市議会議員って、どんなしごと？

市のきまりごとをつくったり、市のお金の使いかたをチェックしたり、市やくしよの仕事調べたり。市民の代理人としてみなさんの声を届け、まちのしくみを考え、暮らしやすいまちにしていけます。「こんなことに困っている」「どこに相談にいったらよいかかわらない」「市政ってどうなっているの？」などなんでも聞かせてください。いっしょに考えていきたいです。

国分寺市の方針よりおしらせ

5歳～11歳までの低年齢層へのコロナワクチン接種について

国分寺市でも3月から5歳～11歳の接種がはじまりました。このワクチンは、重症化予防の意味合いが大きく、厚労省も小児については、オミクロン株への有効性などを示すデータが十分でないとして、予防接種法に基づく「努力義務」を適用していません。保護者は子どもに接種するよう努めなくてもよく、市としても、あくまでも希望する方が接種できるよう体制を整えるという方針です。東京・生活者ネットワークは、ワクチンの子どもに対する長期的な安全性が確立されていないことから、子どもへの新型コロナワクチンの積極的勧奨に反対しています。

詳細は【国分寺市役所のHP】
からご覧ください。HP内の
ページ番号検索が便利です。

ページ番号検索

1027491 表示

すべての人を大切にするまち宣言

国分寺市は、すべての人が自分らしく多様な生き方が実現できるまちを目指し、昨年12月10日（世界人権デー）に宣言を制定しました。今後の政策に生かしていくとのことです。しっかりと見ていきたいですね！

詳細は【国分寺市役所のHP】
からご覧ください。HP内の
ページ番号検索が便利です。

ページ番号検索

1027020 表示

誰ひとり取り残さない、ひとにやさしいまちづくり

都立武蔵国分寺公園に隣接する市所有地（以前ポッポのもり保育園があったところ）に障害の有無に関わらず遊ぶことができるインクルーシブな公園の計画がスタートします。令和5年度中の開園を目指すとのこと。市民の声も取り入れていくそうなので、どんな公園にしたいかみんなで考えていきましょう！

安心して産み、育ち、学ぶことができるまちづくり

1歳を迎える子どもを育てる保護者の方を対象に「ファーストバースデーサポート事業」がはじまります。子育てに関する情報提供や育児パッケージのプレゼントなどを通じて、つながりのきっかけを作り、子育てをサポートしていきます。